



◆第1回長野県ボッチャ競技大会の開催

1月8日(日)、千曲市ことぶきアリーナ(剣道場)で、第1回長野県ボッチャ競技大会を開催しました。(主催：長野県ボッチャ協会・千曲市スポーツ振興課)

この大会は、協会所属の選手の発掘・強化と審判員のスキルアップを目的に、日本ボッチャ協会競技規則に基づき、競技ボッチャとして開催したものです。

◆選手の活躍

当日は、早朝から所属選手11名中、4名の選手が参加し、1名2試合を行いました。このコロナ禍の中で、練習すらできなかった選手にとっては、県内では久しぶりとなる実践の試合を行うまたとない機会となりました。

また、特別支援学校に通う高等部の生徒も参加し、選手と一緒に試合で行い、ボッチャを楽しんでもらいました。

【出場選手】

相澤 啓一郎	BC1	長野市
相澤 悠一郎	BC3	長野市
山田 舜	BC3	諏訪市
高山 智之	オープン	御代田町



◆審判員のスキルアップ

今回の競技大会を支えるため、約15名の審判員が競技運営を担いました。競技ボッチャの審判は、レクリエーションのそれとは異なり、競技規則に基づいて、反則をジャッジし、選手の持ち時間を計測しながら行う、レベルの高い審判技術を求められます。

県内では、初めての競技ボッチャの大会開催となりましたので、参加したほとんどの審判員が初めての審判動作に戸惑いながら、選手のため一生懸命、ジャッジを行いました。



この大会には、1月21日(土)から愛知県豊田市で行われる国内トップレベルの選手が競う「第24回日本ボッチャ選手権大会」に出場する山田舜選手が参加し、普段なかなか同じクラスの選手と試合ができませんでしたが、実践的な試合で最後の調整を行いました。本番では、好成績を期待したいと思います。



参加した平井さんからは、「今まで地域でやっていたボッチャとまったく違い、とても緊張したが、勉強になったし、刺激を受けた。選手が参加する大会に参加したりしながら、審判技術のレベルアップを目指したい。」と刺激を受けたようです。



長野県では、2028年に国民スポーツ大会と共に、全国障害者スポーツ大会（全スポ）が開催される予定です。今回の大会が行われた千曲市のことぶきアリーナでボッチャ競技が実施されます。

当協会は、この大会に出場する選手を育成するとともに、全国から集まるボッチャの選手がその実力を存分に発揮できるよう、レベルの高い審判員を養成していく計画です。

ボッチャの審判をやってみたいという方は、ぜひ一緒に活動して、全スポを目指してみませんか。

最後になりましたが、同じく主催として大会の開催にご協力いただきました千曲市スポーツ振興課の皆様には感謝申し上げます。

◆ボッチャの体験の場

当協会では、誰でも気軽に参加できるボッチャの体験の場を提供しています。まだ、場所に限られていますが、次の2か所は定期的にボッチャ体験ができますので、お気軽にご参加ください。

【長野地域】

- 長野ボッチャクラブ ライジングサン
- 場 所 サンアップル体育館
(長野県障がい者福祉センター)
長野市下駒沢 586
Tel:026-295-3111

○日 程

2月18日(土)	13:00～15:00
3月11日(土)	13:00～15:00

問い合わせ：yuaro.osaka95@cream.plala.or.jp
(小坂まで)

【安曇野地域】

- ココクルボッチャクラブ
- 場 所 安曇野市総合体育館 ANC アリーナ
安曇野市豊科高家 4500-1
Tel:0263-73-1600

○日程

2月25日(土)	13:30～15:30
3月中旬以降	13:30～15:30

問い合わせ：hirobakokokuru@gmail.com
(松永まで)

※2会場とも、3月までの予定となっておりますが、新年度の日程はあらためてこの通信でお知らせします。

◆ボッチャ指導者の派遣

長野県ボッチャ協会では、ボッチャの指導者や審判員を派遣しています。ボッチャを体験してみたい、講習会を開催したいけど、教えてくれる人がいない、大会を開催したいけど審判が出来る人やどうやったら大会運営ができるかわからない、などの悩みにお答えします。

当協会には、日本ボッチャ協会の公認審判員やサポータスタッフが在籍しており、日々地域でボッチャの普及に活動しています。

お気軽にお問い合わせください。

《ボッチャとは》

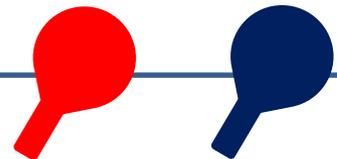
ボッチャとは、脳性麻痺等の身体障害のある人のためのスポーツで、パラリンピック（夏季）の正式競技でもあります。

縦12.5m×横6.0mのコートを使って、赤6球、白6球のボールを目標球であるジャックボールにどちらが多く近づけるかを競うゲームです。

1投ごとに、試合の局面が展開するため戦術を考えながら行う頭脳スポーツです。

一昨年の東京パラオリンピックでの日本選手の活躍により注目を受け、地域で子供から大人まで障がいの有無に関係なく、親しまれています。

今後、ボッチャのルールや魅力を発信していきたいと思えます。



編集：審判・普及委員会 担当 小坂 利雄
e-mail:yutaro.osaka95@cream.plala.or.jp
携帯電話 090-4603-7194